

R5 地域こん談会まとめ

	自治会名	こん談案件	回答内容	回答者	取組状況	取組状況の説明事項
1	西別院町自治会	道路の土留め工事について 大堂地区の準市道の一部が崩落している。安全対策のため、土留工事を実施して欲しい。	現在復旧工法を検討しておりますが、擁壁や本格的な構造物を今施工してしまうと、施工箇所のさらに上から崩落が起きる可能性もありますので、仮設の木矢板でポケット状のものを作り、道路の通行の安全を確保できないか検討しています。コンクリート外壁等による本格的な構造物の施工については、法面の状態を経過観察する中で、財源面も含めた検討を行います。	市長 (まちづくり推進部長)	③検討	こん談会時の回答のとおりです。
2	西別院町自治会	旧西別院村の所有林に係る固定資産税の減免について 西別院村が亀岡市に合併した際、2筆(犬甘野下山1-1・牧大井山22)を村名義で保有していたが、村の解散に伴い村民名義で保有している。固定資産税の納付が負担となっているため減免をお願いしたい。	公益のために直接専用する土地が固定資産税の減免対象となりますが、山林等は対象となっておらず、減免は行えません。 また、地方税法では財産区については固定資産税を課することができないとされていますが、当該地区は財産区所有のものではないためこちらも適用不可となります。 そのため、選択肢の一つとして山林を保安林として指定を受けることができれば非課税の適用を受けることができます。保安林に対する行為の制限もありますので、今後の利用方法も踏まえ検討いただきたいと思います。	市長 (市民生活部長)	⑥その他	回答内容のとおり、現状では減免や非課税の適用はできず、市として対応できる取組はありません。
3	西別院町自治会	【質問等】 農業維持の施策について いくつかの水田を管理しており、農繁期の人手不足の際は一時的に人を雇っているが、人件費が営農の負担となっている。人件費を補助してもらえる施策はないか。	人件費そのものを支援する施策は現在ありませんが、新規営農者募集のために、令和6年1月からは有機農業学校という制度を始める予定です。そういった中で新規就農者とのマッチングを図れる機会を増やしていくことを検討していますので、ご活用いただければと思います。	市長 (産業観光部長)	②実施予定	有機農業学校を令和6年2月開講予定で準備中です。学校修了後の耕作地確保などで農地所有者や地域の皆様にも御協力をいただければありがたいと考えています。